庁 JAPAN PATENT OFFICE

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出願年月日 Date of Application: 2003年10月 9日

願 Application Number: 特願2003-351371

[ST. 10/C]:

[JP2003-351371]

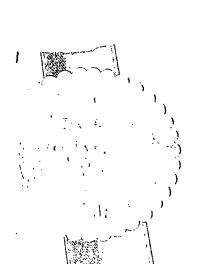
RECEIVED 3 0 DEC 2003

WIPO

PCT

人 Applicant(s):

キヤノン株式会社



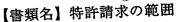
SUBMITTED OR TRANSMITTED IN COMPLIANCE WITH RULE 17.1(a) OR (b)

2003年12月12日



特許庁長官 Commissioner, Japan Patent Office

特許願 【書類名】 257469 【整理番号】 平成15年10月 9日 【提出日】 特許庁長官殿 【あて先】 H04L 13/00 【国際特許分類】 東京都大田区下丸子3丁目30番2号 キヤノン株式会社内 【発明者】 【住所又は居所】 藤井 賢一 【氏名】 東京都大田区下丸子3丁目30番2号 キヤノン株式会社内 【発明者】 【住所又は居所】 山▲崎▼ 信一 【氏名】 【特許出願人】 000001007 【識別番号】 キヤノン株式会社 【氏名又は名称】 【代理人】 100087446 【識別番号】 【弁理士】 川久保 新一 【氏名又は名称】 【先の出願に基づく優先権主張】 特願2002-322637 【出願番号】 平成14年11月 6日 【出願日】 【手数料の表示】 009634. 【予納台帳番号】 21,000円 【納付金額】 【提出物件の目録】 特許請求の範囲 1 【物件名】 明細書 1 【物件名】 図面 1 【物件名】 要約書 1 【物件名】 9704186 【包括委任状番号】



通信相手が記憶している画像データに付加されている検索条件の属性を認識する認識手 【請求項1】 段と;

上記認識手段による認識に基づいて、上記通信相手が記憶している画像データを検索す る検索手段と;

を有することを特徴とする通信装置。

【請求項2】

請求項1において、

上記検索条件は、位置情報を含み、

上記認識手段は、通信相手が記憶している画像データに付加されている位置情報の属性 を認識することを特徴とする通信装置。

【請求項3】

上記認識手段により認識した検索条件の属性を表示する表示手段を有することを特徴と する通信装置。

【請求項4】

請求項1において、

上記通信相手に対して、上記通信相手が記憶している画像データに付加されている検索 条件の属性を問い合わせる問合手段を有し、

上記認識手段は、上記問合手段による問合わせ結果に基づいて、上記認識を行うことを 特徴とする通信装置。

【請求項5】

上記問合手段は、上記通信相手が記憶している画像の検索のために、上記通信相手と接 続する度に、上記問合わせを行うことを特徴とする通信装置。

【請求項6】

請求項4において、 上記通信相手が記憶している画像の検索のために上記通信相手と接続しても、上記問い 合わせ手段による問い合わせを行わないモードに設定する設定手段を有することを特徴と する通信装置。

【請求項7】

上記通信相手が記憶している画像の検索には係わらずに、上記通信相手と接続すると上 請求項4において、 記問合手段による問合わせを行うモードに設定する設定手段を有することを特徴とする通 信装置。

【請求項8】

上記設定手段による設定に応じて、上記認識手段が認識した検索条件の属性を表示する 表示手段を有することを特徴とする通信装置。

【請求項9】

請求項1において、

上記検索手段は、 上記認識手段による認識に応じて、検索条件を変換する変換手段と;

上記変換手段により変換された検索条件を、上記通信相手に通知する通知手段と; を有することを特徴とする通信装置。

【請求項10】

請求項9において、

上記認識手段が認識した属性のうち、所望の属性を選択する選択手段を有し、

上記変換手段は、上記選択手段による選択に基づいて、検索条件を変換することを特徴



【請求項11】

請求項1において、

上記認識手段が認識した属性のうち、所望の属性を選択する選択手段と;

上記選択手段が選択した属性の検索条件が、上記通信装置が利用可能か否かを判別する 判別手段と;

を有することを特徴とする通信装置。

【請求項12】

上記判別手段は、上記通信相手が記憶している画像データに付加されている検索条件に 基づいて、上記判別を行うことを特徴とする通信装置。

メモリに記憶している画像データに付加されている検索条件の属性を通信相手に通知す 【請求項13】 る通知手段と;

上記通信相手からの要求に応じて、上記画像データを検索する検索手段と;

を有することを特徴とする画像記憶装置。

【請求項14】

請求項13において、

上記検索条件は、位置情報を含み、

上記通知手段は、上記画像データに付加されている位置情報の属性を通知することを特 徴とする画像記憶装置。

【請求項15】

上記通知手段は、上記通信相手からの要求に基づいて、検索条件の属性を通知すること 請求項13において、 を特徴とする画像記憶装置。

【請求項16】

上記通信相手から受信した情報に基づいて、上記通信相手が検索条件として送信できる 属性の検索条件が所定のフォーマットか否かを判別する判別手段を有することを特徴とす る画像記憶装置。

【請求項17】

位置情報を取得する取得手段と;

撮像装置に対して撮像を指示する撮像指示信号を送る際に、上記取得手段が取得した位 置情報を、送信する送信手段と;

を有することを特徴とする画像記憶装置。

【請求項18】

請求項17において、

上記取得手段は、複数の属性の位置情報を取得でき、

上記送信手段は、上記複数の属性の位置情報を選択的に送信することを特徴とする画像 記憶装置。

【請求項19】

請求項18において、 上記複数の属性の位置情報のうち、任意の位置情報を選択する選択手段と;

上記送信手段は、上記選択手段による選択に基づいて、位置情報を送信することを特徴 とする画像記憶装置。

【請求項20】

上記送信手段が送信した位置情報に関連する情報を表示する表示手段を有することを特 請求項17において、 徴とする画像記憶装置。

【請求項21】

請求項17において、

上記取得手段は、複数の属性の位置情報を取得でき、

上記取得手段により取得できている位置情報の属性を表示する表示手段を有することを 特徴とする画像記憶装置。

【請求項22】

上記撮像装置が記憶している画像データを検索する検索手段を有することを特徴とする 請求項17において、 画像記憶装置。

撮像指示を行う通信相手から、上記撮像装置に対して撮像を指示する撮像指示信号と共 【請求項23】 に、位置情報を受信する受信手段と;

上記受信手段により受信された撮像指示信号に基づいて撮像を行う撮像手段と;

上記撮像手段により撮像された画像に関連つけて、上記受信手段により受信した位置情 報を記憶する記憶手段と;

を有することを特徴とする画像記憶装置。

【請求項24】

上記記憶手段は、記憶する画像に上記位置情報を付加して記憶するものであることを特 徴とする画像記憶装置。

【請求項25】

上記通信相手からの指示に基づいて、記憶している画像に関連して記憶している位置情 報の属性を、上記通信相手に通知する通知手段を有することを特徴とする画像記憶装置。

【請求項26】

記憶している画像に関連して記憶している位置情報に基づいて、画像を検索する検索手 段を有することを特徴とする画像記憶装置。

【請求項27】

記憶している画像に関連して記憶している位置情報の属性に基づいて、画像を検索する 請求項23において、 検索手段を検索することを特徴とする画像記憶装置。

通信相手が記憶している画像データに付加されている検索条件の属性を認識する認識工 【請求項28】

上記認識工程における認識に基づいて、上記通信相手が記憶している画像データを検索 程と; する検索工程と;

を有することを特徴とする通信装置の制御方法。

メモリに記憶している画像データに付加されている検索条件の属性を通信相手に通知す 【請求項29】 る通知工程と;

上記通信相手からの要求に応じて、上記画像データを検索する検索工程と;

を有することを特徴とする画像記憶装置の制御方法。

【請求項30】

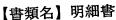
位置情報を取得する取得工程と; 撮像装置に対して撮像を指示する撮像指示信号を送る際に、上記取得工程において取得 した位置情報を、送信する送信工程と;

を有することを特徴とする画像記憶装置の制御方法。

撮像指示を行う通信相手から、撮像装置に対して撮像を指示する撮像指示信号と共に、 【請求項31】 位置情報を受信する受信工程と;

上記受信工程において受信した撮像指示信号に基づいて撮像を行う撮像工程と; 上記撮像工程において撮像した画像に関連つけて、上記受信工程において受信した位置 情報を記憶する記憶工程と;

を有することを特徴とする画像記憶装置の制御方法。



【発明の名称】通信装置、画像記憶装置、撮像装置およびそれらの制御方法 【技術分野】

本発明は、通信装置から他の装置が記憶している画像を検索する際の技術、及び、検索 を簡単に行えるようにするための技術に関する。

【背景技術】

近年、電子アルバム作成や画像検索を容易にするために、画像撮像装置で撮影した画像 データに、時間情報、位置情報、各種撮影条件等の情報を付加することができる。

画像データに付加されている撮影場所の地名、住所、撮影日時、撮影者、キーワード等 の情報に基づいて、画像検索を行うことが提案されている。

携帯電話にデジタルカメラ内の画像のファイル名、サムネイル、プロパティ等を表示し、 選択できるようにし、選択画像をデジカメから携帯に送ることが開示されている(たとえ ば、特許文献1参照)。

[0004]

また、撮影場所の地名、住所等の位置情報には、GPS (Global Positioning System) 情報を用いることができる。

[0005]

画像撮像装置がGPS信号を受信して測位し、この測位情報を、地図情報データベース を持つサーバに送信する。サーバは、受信した測位情報を地図情報に変換した後に、再び 画像撮像装置に送信し、画像撮像装置は、サーバから受信した地図情報を画像データのへ ッダー部に格納することが開示されている(たとえば、特許文献2参照)。

[0006]

また、GPS情報の他に、携帯電話システムの公衆基地局からの基地局ID番号を位置 情報に用いることができ、位置情報の種類も様々である。

[0007]

そのため、画像撮像装置に記憶されている画像データには、GPS情報が付加されてい るのか、基地局ID番号が付加されているのかを、ユーザは判断できず、位置情報により 画像検索を行おうとした場合、どの位置情報を用いて検索をすればよいのか判らず不便で ある。

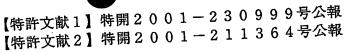
また、位置情報以外で検索する場合も、画像撮像装置に記憶されている画像データには [0008] 、どのような検索情報が付加されているのかが、ユーザはわからず、検索するには不便で ある。

また、携帯電話などの携帯端末には、GPSによる測位機能や基地局ID番号を用いた [0009] 測位機能を有するものがあるにも係わらず、画像撮像装置で撮影した画像に撮影場所の位 置情報を付加しようとした場合には、画像撮像装置にGPSによる測位機能や基地局ID 番号を用いた測位機能を設けるか、測位機能を有する他の装置から測位情報を送ってもら わなければならない。

[0010] 画像撮像装置に測位機能を設けると、画像撮像装置を小型化する妨げになる。

[0011]

他の装置から測位情報を送ってもらう場合は、画像撮像装置から他の装置に対して測位 情報を要求し、他の装置は、この要求を受けると、測位を行って、その結果を画像撮像装 置に送信することになるので、測位情報をもらうためだけの接続を行わなければならない



【発明の開示】

【発明が解決しようとする課題】

本発明の目的は、画像データを検索する場合の操作を簡略化し、利用者の負担を軽減す ることである。

また、本発明の他の目的は、検索対象の画像データに付加されている検索条件の属性を ユーザに通知することである。

また、本発明の他の目的は、画像に種々の属性の位置情報が付加されていても、容易に 検索を行えるようにすることである。

また、本発明の他の目的は、画像撮像装置に位置情報を通知する際の効率化を図ること である。

また、本発明の他の目的は、以下の明細書及び図面より明らかとなるであろう。

【課題を解決するための手段】

本発明は、通信相手が記憶している画像データに付加されている検索条件の属性を認識 する認識手段と、上記認識手段による認識に基づいて、上記通信相手が記憶している画像 データを検索する検索手段とを有する通信装置およびその制御方法である。

また、メモリに記憶している画像データに付加されている検索条件の属性を通信相手に 通知する通知手段と、上記通信相手からの要求に応じて、上記画像データを検索する検索 手段とを有することを特徴とする画像記憶装置およびその制御方法である。

また、位置情報を取得する取得手段と、撮像装置に対して撮像を指示する撮像指示信号 を送る際に、上記取得手段が取得した位置情報を、送信する送信手段とを有することを特 徴とする画像記憶装置およびその制御方法である。

また、撮像指示を行う通信相手から、上記撮像装置に対して撮像を指示する撮像指示信 号と共に、位置情報を受信する受信手段と、上記受信手段により受信された撮像指示信号 に基づいて撮像を行う撮像手段と、上記撮像手段により撮像された画像に関連つけて、上 記受信手段により受信した位置情報を記憶する記憶手段とを有することを特徴とする画像 記憶装置およびその制御方法である。

【発明の効果】

本発明によれば、画像データの検索に関する利用者の負担を軽減することができるとい う効果を奏する。

【発明を実施するための最良の形態】

[0022]

発明を実施するための最良の形態は、以下の実施例である。

【実施例1】

図1は、本発明の一実施例である無線通信システムRC1を示す図である。



無線通信システムRC1は、高度約2万Kmの宇宙空間に配置されている複数のGPS 衛星1と、デジタルカメラ等の画像撮像装置2と、画像撮像装置2に無線接続し、画像撮 像装置2をリモートコントロールする携帯電話機等の携帯端末3と、インターネット上に 設けられている位置情報データベースを所持するサーバ5と、サーバ5に接続されている 複数の中継局(基地局) 4とを有する。

携帯端末3は、画像撮像装置2をリモートコントロールでき、無線回線を介して撮影指 示等を行え、シャッタレリーズ信号 (撮影指示信号) を画像撮像装置 2 に送信する際に、 中継局4から撮影場所の基地局IDを位置情報として取得し、または、GPS衛星1から 、GPS情報を位置情報として取得する。そして、携帯端末3は、リモートコントロール による撮影指示時に、シャッタレリーズ信号と共に上記位置情報を画像撮像装置2に送信 する。また、位置情報としては、ユーザにより入力されたキャラクタデータを送信するこ ともできる。また、携帯端末3は、画像撮像装置2に記録されている画像データについて 画像検索を行う機能を有し、画像データに付加されている時間情報、位置情報、キーワー ドを検索条件として画像検索する。

[0026]

図2は、本実施例における携帯端末3の一例を示すブロック図である。

携帯端末3は、Bluetooth無線部214と、携帯端末本体220とによって構 成されている。

Bluetooth無線部214は、通信用アンテナ219を具備するBluetoo th通信用無線回路218と、Bluetooth無線部214を制御するCPU217 と、リンクベースバンドコントローラ(LBC)216と、携帯端末本体220とのイン タフェース部である外部インタフェース215を備えている。

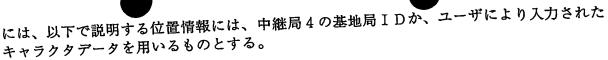
無線回路218は、デジタル変調やスペクトル拡散、信号レベルの増幅等を行う。CP U217とLBC216とは、無線リンクを構成する処理や信号の符号・復号化処理等を 行うリンクマネージャとしての機能を持つ。

外部インタフェース215は、ホストコマンドインタフェース(HCI)としての機能 を具備する。

携帯端末本体220は、携帯電話システムによる無線通信を行うための公衆回線用アン テナ201、所定のフォーマットに多重化された音声データまたは画像データを、携帯電 話通信用の中継局4に向け送信する無線通信部202と、送受信データを一時的に蓄える 送受信バッファ203と、機能全体の制御を行うCPU206が処理を行う際の作業領域 であるRAM204と、CPU206を動作させるプログラムや通信先のアドレス等各種 データを記憶するPROM205とを有する。

また、携帯端末本体220は、マルチメディア情報を音声データと画像データに識別す る音声・映像識別部207と、表示用のLCDを制御するLCD制御部208と、マイク ロフォン、スピーカ、カメラ、キーボタン等で構成される操作部210と、LCD制御部 208で制御された画像を表示する表示部211を含む入出力部209と、相手機器から 位置情報の属性を取得し、記憶する位置属性情報受信部212と、撮影指示する際にGP S衛星1や中継局4等から受信した位置情報等のデータを送信する位置情報送信部213 と、GPS衛星1からのGPS情報を受信するGPS受信部221を有する。

なお、本実施例の携帯端末3には、GPS受信部を設けたが、GPS受信部が無い場合 出証特2003-3103303



また、GPS受信部221が備わっている携帯端末3の場合は、操作部210の操作に より、位置情報として、GPS受信部221により受信した位置情報を画像撮像装置2に 送信するか、中継局4から受信した基地局IDを、位置情報を画像撮像装置2に送信する か、操作部210の操作によりキャラクタデータ(文字データ)を送信するかを選択する ことができる。また、位置情報を送信する際に、GPS受信部221によりGPS情報を 受信できない場合や、中継局4からの基地局IDを受信できない場合には、上記選択に係 わらず、そのときに送信できる位置情報を自動的に送信することにより、可能な限り位置 情報を画像撮像装置2に送信するようにしている。

また、画像撮像装置2に送信する位置情報は、GPS情報、基地局ID、キャラクタデ ータのうちのいずれか1つでもよく、2つ、もしくは、3つ全てでもよい。この設定も操 作部210の操作により行うことができる。

[0036]

図3は、本実施例における画像撮像装置2の一例を示すブロック図である。

画像撮像装置2は、Bluetooth無線部313と、画像撮像装置本体319とを 有する。

Bluetooth無線部313は、携帯端末3の場合と同等の機能を備えている。

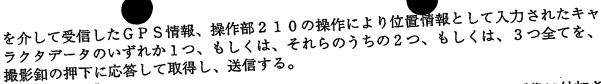
画像撮像装置本体319は、被写体の像を受光面に結像させて光電変換する撮像部30 1と、画素数の変換やガンマ補正、コントラスト補正等各種補正を行う画像処理部302 と、画像データを撮影モードによってJPEG、MPEG等に圧縮する圧縮制御や、表示 部306へ表示する際に伸張制御(解凍)を行う圧縮解凍部303と、撮影した画像デー 夕を表示する表示部306とを有する。

また、画像撮像装置本体319は、シャッター操作や各種設定を行う操作部305を含 む入出力部304と、主に制御を統括する画像撮像装置マイコン等を含むCPU307と 、携帯端末3の位置情報送信部213から送信された位置情報を取得する位置情報取得部 308と、画像検索時の検索条件を取得する画像検索条件取得部309と、記録媒体31 1に記録されている画像データの位置情報の属性を上記携帯端末に送信する位置属性情報 送信部310と、画像検索条件に応じて画像検索する画像検索部312等を有する。

図4は、本実施例において、携帯端末3が画像撮像装置2に、シャッタレリーズ信号と 位置情報とを送信する動作を示すフローチャートである。

まず、携帯端末3は、操作者の操作部210により画像撮像装置2のリモートコントロ ールモードに設定されると、GPS受信部221は、GPS衛星1からのGPS情報の受 信処理を開始すると共に、接続相手の画像撮像装置2とBluetooth仕様とに基づ いて接続する(S 4 0 1)。

次に、操作部210の撮影釦を押すことによって、シャッタレリーズ信号が携帯端末3 のBluetooth用アンテナ219から画像撮像装置2に送信される(S402)。 これと同時に、送信する位置情報として設定されている位置情報を取得し(S403)、 位置情報送信部213、Bluetooth用アンテナ219を介して、画像撮像装置2 へ送信する (S 4 0 4)。つまり、操作部 2 1 0 の設定に応じて、中継局 4 から公衆用ア ンテナ201を介して受信した基地局ID、またはGPS衛星1からGPS受信部221



そして、送信した位置情報の属性を表示部211に表示することで実際に画像に付加さ れた位置情報の属性をユーザに通知する (S 4 0 5)。このステップS 4 0 5 での表示は 、送信した位置情報がGPS情報であるか、基地局IDであるか、キャラクタであるか、 または、それに加え、実際に送信した緯度、経度情報、基地局ID番号、キャラクタデー 夕を表示する。

図8は、送信した位置情報の属性を表示部211に表示している携帯端末3の画面表示 例を示す図であり、この例によれば、基地局 I Dを位置情報として送信したことを示して いる。

携帯端末3は、一般的な携帯電話の形態を有し、アンテナ801(201)、スピーカ 802、表示部804(211)、操作部806(210)、マイク807を有し、送信 した位置情報属性805は、画面右下に表示される。もちろん、画面上部でも、画面左下 でも、位置情報属性805を表示するようにしてもよい。

ユーザは、位置情報属性805を確認することにより、画像撮像装置2に送信した位置 情報の属性を判別することができる。

また、送信した位置情報の属性が複数ある場合、つまり、画像検索時に検索可能な位置 情報の属性が複数ある場合は、並べて表示してもよく、また、「局ID他」のような形で 、利用者に通知するようにしてもよい。また、携帯端末3の設定により送信する設定にな っていない位置情報の属性や、またはエラーにより送れなかった位置情報の属性には、「 ×」印を表示するようにしてもよい。また、これら表示部に表示する属性を、画像検索ア プリケーションが立ち上がっている時のみに、表示するようにしてもよく、常に表示され るようにしてもよい。

図5は、本実施例において、画像撮像装置2が携帯端末3から、シャッタレリーズ信号 、位置情報を受信する動作を示すフローチャートである。

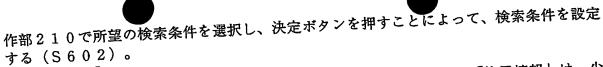
画像撮像装置2は、接続先の携帯端末3とBluetooth仕様に基づいて接続する (S501)。接続先の携帯端末3から送信されたシャッタレリーズ信号と位置情報とを 、画像撮像装置2のBluetooth無線部313、位置情報取得部308で受信する と(S502)、撮像部301により撮影を行う。また、受信した位置情報を、撮影した 画像データのヘッダー部に撮影場所情報として格納し(S503)、記録媒体311に保 存する。

次に、本実施例において、携帯端末3側で、画像検索する場合の動作を具体的に説明す

図6は、携帯端末3と画像撮像装置2とを無線接続し、携帯端末3側で画像検索する動 作を示すフローチャートである。

まず、携帯端末3のPROM205に格納されている画像検索プログラムを立ち上げ、 画像検索を開始する(S601)。

次に、検索条件を時間情報、位置情報、キーワード等から、図9に示す設定画面で、操 出証特2003-3103303



上記「時間情報」は、少なくとも、撮影日、撮影時間であり、上記「位置情報」は、少 なくとも、GPS情報に伴う緯度・経度情報、各携帯端末に中継局から送信される基地局 ID、「日本、東京都、渋谷、2- riangle imes 1-3」等のキャラクタデータによる住所、「ユ ニバー○ルスタ○オジャパン」、「富士山」等のキャラクタデータによる地名である。

また、上記「キーワード」は、「結婚式」、「ハワイ旅行」等のキャラクタデータであ る。ここで、検索条件が、位置情報であるか、またはそれ以外であるかを判別し(S60 3)、時間またはキーワード等の検索条件を選択した場合、それら選択された検索条件に よる検索を要求する情報、つまり時間情報かキーワードによる検索を要求するコマンドと 、検索する時間情報、キーワードを画像撮像装置2に送信することにより、画像検索を開 始する(S 6 0 4)。そして、画像撮像装置 2 から検索結果の画像データを受信する(S 616)。

また、検索条件として、位置情報が設定されたと判別した場合(S603)、位置情報 による検索を要求するコマンドを接続相手側 (ここでは画像撮像装置 2) に送信する (S 605)。

位置情報による検索要求を受信した画像撮像装置2は、位置情報が付加された画像デー タが記憶媒体311に格納されていると、画像撮像装置2に記憶されている画像データに 付加されている位置情報の属性を携帯端末3に送信する。携帯端末3は、Bluetoo t h無線部214、位置属性情報受信部212によって、画像撮像装置2から位置情報の 属性を取得し(S606)、CPU206に渡す。

CPU206は、取得した位置情報の属性をPROM205に格納されている画像検索 プログラムに情報を渡すとともに、LCD制御部208を介して、入出力部209の表示 部211に取得した位置情報の属性を図10のように表示する。

図10は、GPS、局ID、キャラクタの全ての位置情報属性を取得し、表示している 例であるが、取得されなかった位置属性情報は表示されないようにしても、取得した位置 情報属性と取得されなかった位置情報属性とが区別できるように表示してもよい。

上記「属性」は、画像データにGPS情報が付加されている場合は、「GPS」であり 、各携帯端末に対応した基地局IDが付加されている場合は、「局ID」であり、キャラ クタデータで住所や地名が付加されている場合は、「キャラクタ」である。

次に、取得した属性情報から画像検索に用いる属性を携帯端末3の操作部210を操作 し、図10に示す設定画面で、操作部210で所望の検索属性を選択し、決定ボタンを押 すことにより検索属性を設定する(S607)。

しかし、基地局IDは、携帯電話通信を提供するサービス会社ごとに異なる場合がある ので、会社によって、基地局IDのフォーマットや基地局IDが示す範囲が異なり、ユー ザが所有している携帯端末3からでは、他会社の基地局IDを検索条件として指定できな い(送信できない)ことが考えられる。

そこで、画像撮像装置2の記憶媒体311に格納されている画像データのヘッダー部に 付加されている基地局IDと、携帯端末3の機種が持つ基地局IDとが同種のものである か否かを判別する必要がある。



そのため、検索条件に用いる属性が基地局IDであった場合(S608)、特別な基地 局IDを確認用局IDとして位置情報送信部213から送信する(S609)。この基地 局IDは、利用者が画像検索を行っている場所の基地局IDを用いて送信する。

接続先の画像撮像装置2から局ID対応信号を受信したら(S610)、利用者が使用 している携帯端末3に対応する種別の基地局 I Dが、画像撮像装置2に記憶されている画 像データに付加されていると判別し (S 6 1 1)、ステップ S 6 1 3 に進み、携帯端末 3 に対応する種別の基地局IDが付加されている画像データがないことを示すメッセージが 受信された場合には、基地局IDによる検索ができないことを通知するエラーメッセージ を表示し(S612)、検索条件の変更を利用者に促し、ステップS602に戻り、検索 条件を再設定する。

ステップS611の判断は、撮影時にシャッタレリーズ信号とともに送信する位置情報 に、携帯端末3が利用する携帯電話サービス会社を識別する情報を付加し、位置情報とし てこの識別情報もヘッダー部に格納するようにし、ステップS609で送信する確認用局 IDの送信の代わりに、携帯端末3が利用可能な携帯電話サービス会社を識別する情報を 送信するようにしてもよい。また、Bluetoothのサービスディスカバリ(SDP)を行い、画像撮像装置2の記憶媒体311に格納されている画像データに付加される局 IDの会社情報を取得するようにしてもよい。

ステップS607で設定された検索条件が基地局ID以外、または利用者が使用してい る携帯端末3が対応する種別の基地局IDが検索条件として利用可能な場合は、検索する 住所、地名を、携帯端末3の操作部210を操作して入力する(S613)。

次に、入力された地名、住所に基づいて、携帯端末3のPROM205に格納されてい るアプリケーション等を利用して位置情報-属性変換を行う(S614)。位置情報-属 性変換は、ステップS613で入力した地名、住所を設定した位置情報の属性の情報に変 換する。そして、この情報を検索条件として位置関連情報送信部213が画像撮像装置2 に送信する (S 6 1 5)。

たとえば、ステップS607では、検索属性を「GPS」に設定し、ステップS613 で「東京タワー」と入力した場合、「東京タワー」の所在する緯度・経度情報に変換し、 この緯度、経度情報を、位置関連情報送信部213が画像撮像装置2に送信する。基地局 IDの場合は、「東京タワー」をカバーする基地局IDを、基地局IDマップのようなも のから取得し、取得した基地局 I Dを位置関連情報送信部 2 1 3 が送信する。アプリケー ションによって、位置情報-属性変換を実行するようにしてもよく、ハードウェア的に処 理するようにしてもよい。

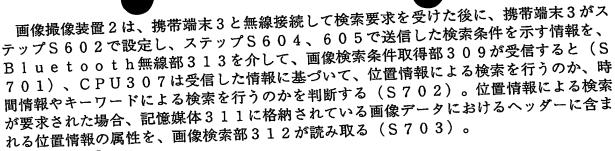
なお、緯度・経度情報や基地局 I Dマップ等各種データベースを、携帯端末3が所持す るようにしてもよく、または、中継局 4 を介して、サーバ 5 から取得するようにしてもよ い。位置情報ー属性変換によって変換した検索情報を、接続先の画像撮像装置2へ送信し 、この検索条件により画像撮像装置2が検索した結果、得られた所望の画像を画像撮像装 置2から受信する(S616)ことによって、画像検索を行う。

[0072]

次に、画像撮像装置側の処理の具体例について説明する。

図7は、本実施例において、携帯端末3からの指示により検索を行う画像撮像装置2側 の処理動作を示すフローチャートである。

[0074]



検索条件が「位置情報」である場合における属性は、「GPS」、「局ID」、住所、 地名等の「キャラクタ」であり、記憶媒体311に上記属性が付加されている画像データ がある場合(S704)、画像データに付加されている位置情報の属性を接続先の携帯端 末3に対して、位置属性情報送信部310がBluetooth無線部313を介して送 信する(S 7 0 5)。たとえば、記憶媒体311に格納されている画像データには、位置 情報としてGPS情報しか付加されていない場合には、属性情報として「GPS」を送信 し、GPS情報が付加されている画像データと基地局IDが付加されている画像データが 存在する場合や、1つの画像データにGPS情報と基地局IDが付加されている場合は、 属性情報として「GPS」と「局ID」を送信する。もちろん、住所、地名等のキャラク タデータが付加されている画像データが存在すれば「キャラクタ」を送信する。

[0076]

接続先の携帯端末3から確認用局IDを受信した場合(S706)、記憶媒体311に 格納されている画像データのヘッダー部を参照し、格納されている基地局IDと同一のフ ォーマットであるか否かを、画像検索部 3 1 2 が判断する (S 7 0 7)。判断方法は、ア プリケーションに依存するが、局ID同士の差分情報を用いてもよく、会社別の局IDを 識別する何らかの符号に基づいて判断するようにしてもよい。

同一のフォーマットの基地局IDが付加されている画像データが1枚でもあれば、携帯 端末3に対応する種別の基地局IDが付加された画像データがあることを示す局ID対応 信号を送信することで、接続先の携帯端末3が使用する種別の基地局IDで検索が可能で あることを通知し(S708)、対応する種別の基地局IDが付加された画像データがな い場合は、検索条件の変更を利用者に促すメッセージを送信する(S713)。なお、こ の送信データは、アプリケーションに依存するが、単純に 0 であれば、対応不可、 1 であ れば対応可能であるというデータであってもよい。

一方、確認用局IDを受信せずに、または、ステップS708で局ID対応信号を受信 した後に、携帯端末がステップS615で送信した検索情報を受信した場合(S709) 、記憶媒体311に格納されている画像データのヘッダー部を参照し、合致する位置情報 を含む画像データが存在しているか否かを、画像検索部312が比較し、検索する(S7 10)。検索条件に合致する所望の画像データが存在している場合(S711)、その画 像データを、携帯端末3に送信する(S712)。該当画像が無い場合は、その旨を利用 者に通知するメッセージを送信する(S713)。

[0079]

また、ステップS702において、位置情報による検索ではないと判断した場合、つま り、時間情報やキーワードによる検索であると判断した場合は、記憶媒体311に格納さ れている画像データのヘッダー部を参照し(S714、S715)、携帯端末3から受信 した時間情報やキーワードに合致する画像データが存在しているか否かを、画像検索部3 12が比較し、検索する (S710)。検索条件に合致する所望の画像データが存在して いる場合(S 7 1 1)、その画像データを、携帯端末 3 に送信する(S 7 1 2)。該当画 像が無い場合は、その旨を利用者に通知するメッセージを送信する(S 7 1 3)。

なお、本実施例の携帯端末3には、画像検索プログラムを立ち上げなくても、相手機器 出証特2003-3103303



との接続が完了した段階で、上記位置情報の属性の取得を自動的に行う自動モードが設け られている。

この自動モードを用いる場合には、画像検索プログラムを立ち上げる前から図13のよ うに画像撮像装置2に記憶されている画像データに付加されている位置情報の属性130 0を表示する。

図13では、画像撮像装置2に記憶されている画像データに付加されている位置情報の [0082] 属性として、基地局 I DとGPS情報が付加されていることを示す。

また、自動モードに設定している場合は、図6のステップS605、606の処理を行 わなくても、画像検索アプリケーションを立ち上げたときには、すでに接続先の画像撮像 装置2の画像データに付加されている位置情報の属性は判っているので、図9で示した検 索条件設定項目を、図12のように画像撮像装置2が記憶している画像データの含まれる 位置情報に細分化して表示することで、検索条件の指示工程を減らすことができる。

また、他の画像撮像装置と接続し直したときに、前回設定した位置情報属性を変更しな いロックモードも設けられている。このロックモードは、普段使用している画像撮像装置 には、どの画像撮像装置に記憶されている画像データにも同様な位置情報が付加されてい るので、接続の度に位置情報の属性を画像撮像装置に確認する必要がなくなり、検索開始 までの時間を短縮することができる。

[0085]

図11は、本実施例において、各種モードを設定する画面を示す図である。

操作部210で所望のモードを選択し、決定ボタンを押すことによって、所望のモード を変更することができる。

【実施例2】

本発明の第2の実施例は、携帯端末3に画像撮像装置機能が付いている機器において、 第1の実施例で述べた画像撮像装置の機能を、画像撮像装置機能が付いている携帯端末側 が持ち、第1の実施例で述べた携帯端末の機能を、画像撮像装置側または他の携帯端末が 持つ実施例である。

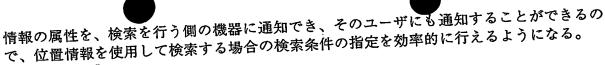
なお、以上の説明では、画像撮像装置 2 は、携帯端末 3 からの位置情報による検索要求 に対し、記憶している画像データに付加されている位置情報の属性を携帯端末3に通知し たが、携帯端末3からの検索要求に対し、記憶している画像データに付加されている検索 条件の種別(時間情報、キーワード、位置情報)を通知するようにしてもよい。このよう にすることにより、たとえば、キーワードが付加されている画像データがあるのか否か、 位置情報が付加されている画像データがあるのか否か、が判るので、無駄な検索条件の指 定を防止することができる。

以上のように、本発明によれば、画像データを検索する場合における操作が簡略化され 、利用者の負担を軽減することができる。

また、検索対象の画像データに付加されている検索条件、その属性を、検索を行う側の 機器に通知でき、そのユーザにも通知することができるので、検索条件の指定を効率的に 行えるようになる。

[0091]

また、検索条件として、位置情報を指定する場合は、画像データに付加されている位置 出証特2003-3103303



[0092]

また、画像撮像装置へ位置情報を効率よく通知できる。

【図面の簡単な説明】

[0093]

- 【図1】本発明の一実施例である無線通信システムRC1を示す図である。
- 【図2】実施例における携帯端末3の一例を示すブロック図である。
- 【図3】実施例における画像撮像装置2の一例を示すブロック図である。
- 【図4】実施例において、携帯端末3が画像撮像装置2に、シャッタレリーズ信号と 位置情報とを送信する際の動作を示すフローチャートである。
- 【図5】実施例において、画像撮像装置2が携帯端末3から、シャッタレリーズ信号 、位置情報を受信する際の動作を示すフローチャートである。
- 【図6】実施例において、携帯端末3から画像撮影装置に記憶されている画像の検索 する際の携帯端末3の動作を示すフローチャートである。
- 【図1】実施例において、携帯端末3から画像撮影装置に記憶されている画像の検索 する際の画像撮像装置2の動作を示すフローチャートである
- 【図8】実施例において、位置情報の属性を取得したときに、携帯端末3の表示部2 11によって表示される携帯端末3の画面表示例を示す図である。
- 【図9】実施例において、携帯端末3から画像撮影装置に記憶されている画像の検索 する際の検索条件設定の設定画面表示例を示す図である。
- 【図10】実施例において、携帯端末3から画像撮影装置に記憶されている画像の検 索する際の検索属性設定の設定画面表示例を示す図である。
- 【図11】実施例において、携帯端末3の各種モードを設定する画面を示す図である
- 【図12】実施例において、自動モードでの携帯端末3の検索条件設定の設定画面表 示例を示す図である。
- 【図13】実施例において、自動モードでの携帯端末3の設定画面表示例を示す図で ある。

【符号の説明】

[0094]

- RC1…無線通信システム、
- 1 ... G P S \
- 2…画像撮像装置、
- 3…携带端末、
- 4…中継局、
- 5…サーバ、
- 202…無線通信部、
- 203…送受信バッファ、
- 2 0 4 ··· R A M、
- 2 0 5 ··· R O M 、
- 206...CPU.
- 207…音声·映像識別部、
- 208…LCD制御部、
- 214…Bluetooth無線部、
- 2 1 5 …外部インタフェース、
- 216…リンクベースバンドコントローラ、
- 2 1 7 ··· C P U 、
- 218…Bluetooth通信用無線回路、

219…通信用アンテナ、

220…携带端末本体、

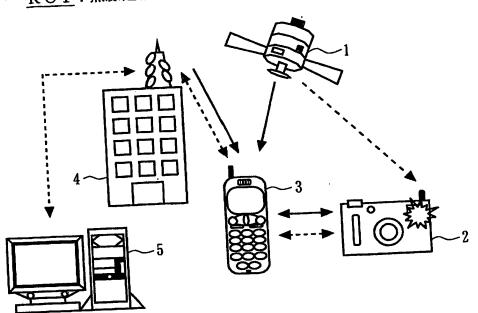
2 2 1 ··· G P S 受信部、

319…画像撮像装置本体、

313…Bluetooth無線部。

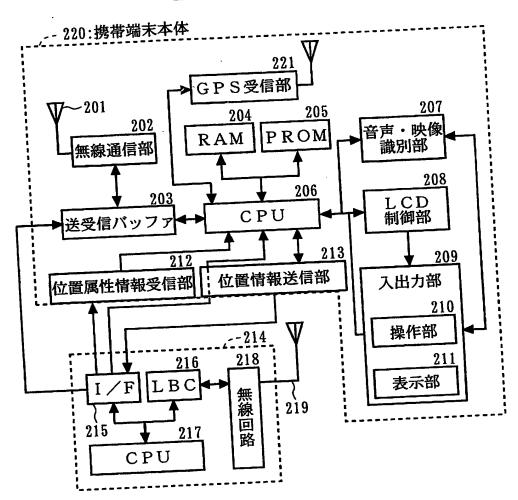
【書類名】図面 【図1】

<u>RC1</u>:無線通信システム



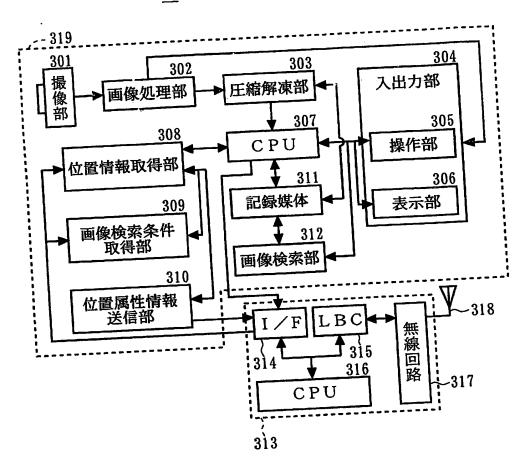
【図2】

3:携带端末



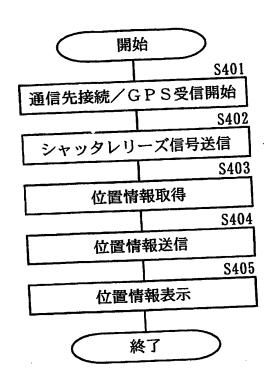


2:画像撮像装置

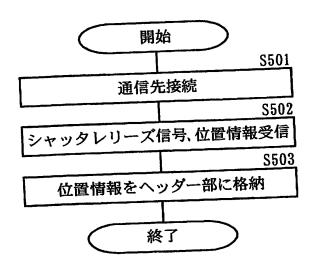




【図4】

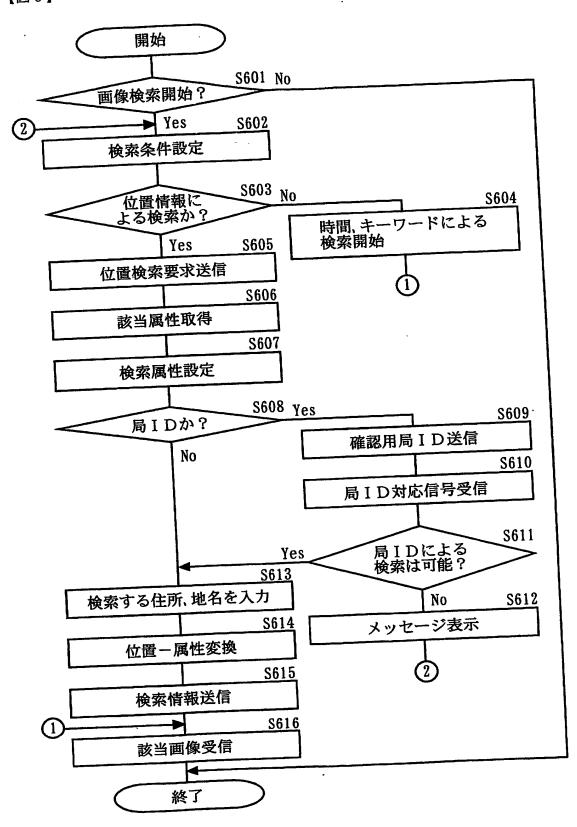


【図5】



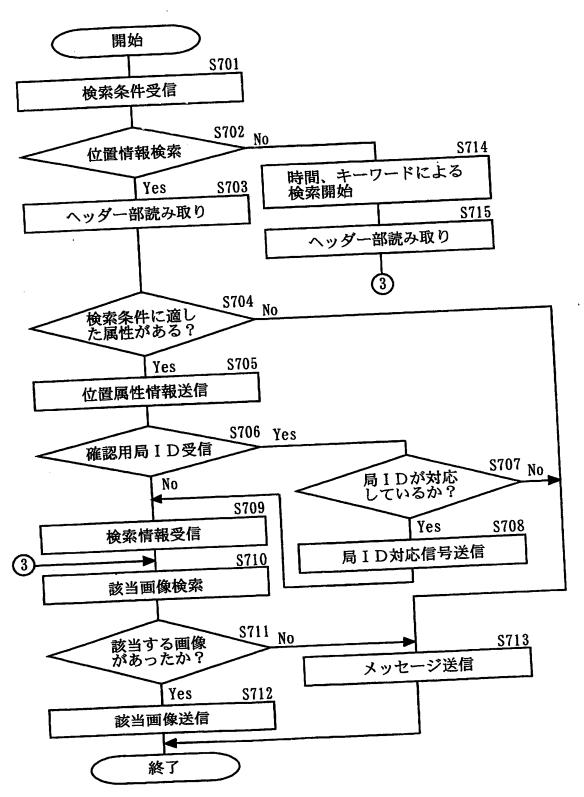


【図6】





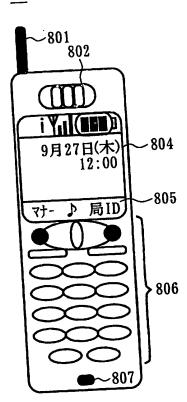
[図7]





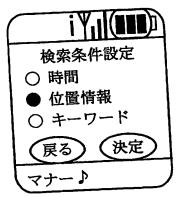
【図8】

3: 携带端末





【図9】



【図10】





【図11】

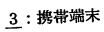


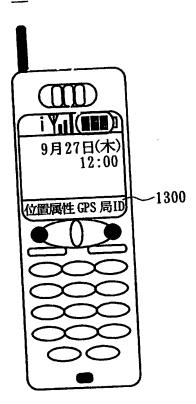
【図12】





【図13】





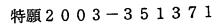


【書類名】要約書

【要約】

【課題】 画像データを検索する場合の操作を簡略化し、利用者の負担を軽減することができる通信装置、画像記憶装置、撮像装置およびそれらの制御方法を提供することを目的とするものである。

【選択図】 図1





認定・付加情報

特許出願の番号

特願2003-351371

受付番号

5 0 3 0 1 6 8 8 4 8 1

書類名

特許願

担当官

第八担当上席

0097

作成日

平成15年10月15日

<認定情報・付加情報>

【特許出願人】

【識別番号】

000001007

【住所又は居所】

東京都大田区下丸子3丁目30番2号

【氏名又は名称】

キヤノン株式会社

【代理人】

申請人

【識別番号】

100087446

【住所又は居所】

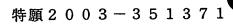
東京都新宿区四谷2丁目4番12号 大久保ビル

6階

【氏名又は名称】

川久保 新一





出願入履歴情報

識別番号

[000001007]

1. 変更年月日

1990年 8月30日

[変更理由]

新規登録

住 所

東京都大田区下丸子3丁目30番2号

氏名 キヤノ

キヤノン株式会社

This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

BLACK BORDERS

IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES

FADED TEXT OR DRAWING

BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING

SKEWED/SLANTED IMAGES

COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS

GRAY SCALE DOCUMENTS

LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT

REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

☐ OTHER:

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.